

本市域の抱える交通、経済、防災、高齢化等の諸課題を解決するため、防災システム、オンデマンドモビリティ等のシステム構築を検討するとともに、各種データを共通プラットフォーム上で連携させ、スマートシティの実現に向けた取り組みを推進する。

■対象区域のビジョン

総合戦略においては目標を「新たな雇用を創り出し、地元産業を振興します」としています。また、シティブランド戦略の一環では、「Hello! NEW新居浜」を合言葉に市内外に向けて本市のイメージアップとなるよう様々な施策の展開を図り「新居浜市を応援したい」という人々を取り込もうとしており「住みたい 住み続けたい」と思われる「産業・環境共生都市」を目指しています。

■対象区域の課題

- ① 高齢人口の増加
- ② 商業活動の鈍化
- ③ 公共交通機関の利用低迷
- ④ 大雨による水害、土砂災害

■モデル事業の取り組み内容

- ① 防災情報システムの構築
- ② オンデマンドモビリティシステムの構築
- ③ 地域ポイントシステムの構築
- ④ 高齢者見守りシステムの構築
- ⑤ 統合型データプラットフォームの構築



新居浜市は、愛媛県の東部に位置し、北は瀬戸内海、南は高知県境に接し、山と海に囲まれ年間を通して温暖な気候となっています。

- 面積：234,46 km²
- 人口：119,281人
- 世帯：57,573世帯
(2019年3月末)

■事業の概要

行政情報アプリ	オープンAPI	AI	統合型データプラットフォーム
システム管理	防災情報システム		
サービスアプリケーション 【ポイント・イベント・観光等】			

● 各種システムのデータ連携
● 蓄積されたデータの分析・利活用
● データ利活用のためのAPIを公開

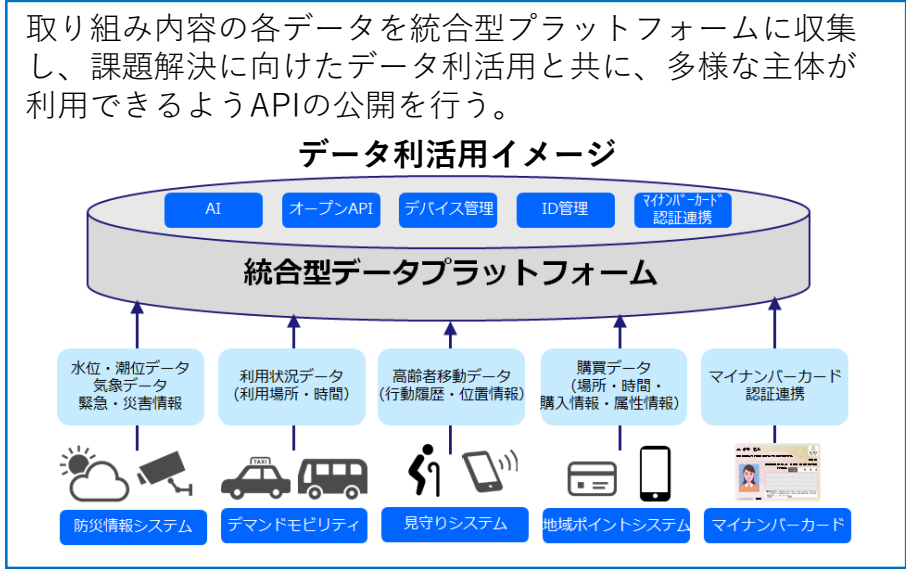
2021年度構築

2019年度構築 防災・減災実現 新居浜市防災情報システム 	2019年度構築 交通弱者救済 地域交通配車・運行支援システム デマンドタクシー いつでもどこでも タクシー配車 乗車依頼 スマホアプリ	2020年度構築 社会的・地理的弱者救済 高齢者見守りシステム 地域、家族 IoT IoT端末 スマホアプリ	2020年度構築 地域経済活性化 地域ポイント・電子決済システム イベントポイント等 健康ポイント等 購入ポイント
---	--	--	--

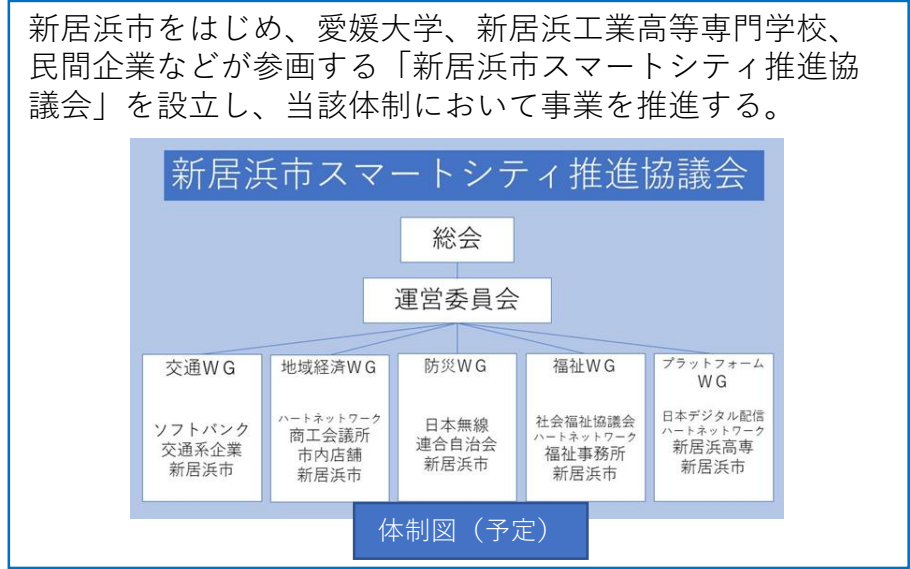
防災	交通対策	高齢化	経済活性
----	------	-----	------

新居浜市が抱える課題

■ データ利活用方針



■ 運営体制



■ スケジュール

2019年度は、推進協議会を立ち上げ、本事業全体のサービス・システム設計を行い、プラットフォームの構築及び地域ポイント事業の構築及び実証実験・検証を行います。また、防災情報システム連携、オンデマンドモビリティシステム、高齢者見守りシステムの検討を行います。2020年度以降は、その他の取り組みも検討を進めます。

事業内容	2019年度	2020年度
1 推進協議会の運営	進捗あり	進捗あり
2 サービス・システム設計	進捗あり	進捗あり
3 実施検討 防災・デマンドシステム 見守り	進捗あり	進捗あり
4 プラットフォーム構築	進捗あり	進捗あり

取り組みの全体像

①河川監視機能の強化

水位データを蓄積、分析し、増水時には時間や場所等の要素を加えた確かな避難指示を行うことが可能となります。

②地域ポイントシステム

季節や天候、時間帯等を含む購買情報を収集し、地域店舗の販売促進活動に利用できます。

③オンデマンドモビリティサービス

利用場所・時間等のデータを収集し、ルートや停留所を最適化し、市民の利便性の向上や安全性の確保が期待できる。

④高齢者見守りサービス

高齢者の徘徊の行動パターン等の情報を収集し、福祉施設の管理運営体制の効率化に活用する。

⑤プラットフォームの構築

